

協力準備調査(BOPビジネス連携促進)第7回(2014年3月14日)公示 選定結果

No	調査国名	提案代表者	共同提案者	案件名	案件概要
1	インドネシア	遠赤青汁株式会社	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	有機野菜の生産・加工・販売に係る事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	「医食同源社会の実現」を基に、海藻・鶏糞等を調達後、青汁生産用の有機肥料・土地づくりの実施と、青汁生産、食品加工のための技術指導や販売展開を行うことで、当該国における有機農法による青汁生産を通じた所得向上と、健康改善を目指すもの。
2	ベトナム	株式会社京はやしや	株式会社農業総合研究所、クオインタムリーブ株式会社	Thai Nguyen省における緑茶事業の六次産業化推進事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	茶葉の国際的評価が低いことや、流通の際に多数の卸を経由することが原因による茶農家の低収入を、栽培・加工工程・流通を改善することにより、茶葉の品質を向上させ、土地あたりの収益の向上を図るとともに、新たな農地の拡大につなげ、新農地や加工工場における新規雇用の創出を目指すもの。
3	ミャンマー	リーテイルブランディング株式会社	日本工営株式会社	分散型鶏卵生産販売事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	日本基準の安心・安全な鶏卵の安定供給を構築するため、養鶏・鶏卵従事者の育成、日本水準の管理を行うGPセンター・物流拠点の建設、配送並びに販売チャネルの確立を行い、鶏卵従事者の所得向上と雇用の創出、良質の動物タンパク質である鶏卵の安定供給を目指すもの。
4	ブータン	株式会社ハルカインターナショナル	一般財団法人アライアンス・フォーラム財団	日本の有機きのこと栽培技術導入による小規模農家の生活向上事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	当該国の優れた自然環境、および現地農家、特に女性・現地NGO(農業組合)やマイクロクレジットを活用し、高品質高付加価値の有機きのこと栽培のための技術移転を行うことで、現金収入の手段を提供し小規模農家の生活向上を図るもの。
5	インド	アイ・ティ・イー株式会社	合同会社はるの環境社会ワークス	革新的低温物流技術と酪農女性グループミルクレディ育成による集乳事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	酪農BOP世帯を組織化し、アイスバッテリー・システムを導入することで、生乳の鮮度を保ちながら、牛乳工場への安定的な販売を可能とし、BOP世帯所得の向上、および酪農に携わる女性の集乳・運搬業務への参加とエンパワーメントを図るもの。
6	スリランカ	株式会社すららネット	株式会社アプライドマネージメント、国際航業株式会社	BOP層の子供たちを対象としたeラーニング教育事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	女性銀行などと協力し、ある程度の教育を受けたBOP層の女性をファシリテータとして、教師のレベルに余り依存しない高品質で効率の良い教育が可能な、小河方式による小学校の数学コンテンツを搭載したeラーニングを使用することで、女性達の雇用の拡大・自立支援と子供たちのための教育の場作りを目指すもの。
7	マラウイ	味の素株式会社	-	革新的な栄養治療食品の事業化に向けた準備調査(BOPビジネス連携促進)	現地の食材とアミノ酸栄養技術を用いることで、栄養価が高く安価な急性低栄養児童向け栄養治療食(Ready to Use Therapeutic Food(RUTF))を開発し、現地生産及び国連組織への販売を目指すもの。
8	ウガンダ	株式会社坂ノ途中	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	BOPビジネスによる農業の持続可能性確保を目的とした有機農業推進事業準備調査(BOPビジネス連携促進)	農薬・化学肥料を用いない農法の指導や、生産された有機農産物の流通・販売を行うプロセスに農家を巻き込み、環境に対する負荷の小さい持続可能な農業を普及・推進することで、地域の環境保全と農村の経済的自立の両立を目指すもの。

※本公示では、応募総数52件から8件を仮採択としました。仮採択後、契約交渉を行い契約締結します。